

令和7年11月定例教育委員会 会議録

- 1 開催期日 令和7年11月29日(水)
開会 午後 1時24分
閉会 午後 2時25分
- 2 開催場所 さわやか交流館プルート 2階多目的ホール
- 3 出席者名 教育長 大間 順子
委員(教育長職務代理者) 大家 志夫
委員 小林 由紀子
委員 山崎 与志雄
委員 小豆 竹志
- 局長 松尾 美樹
次長 島崎 俊崇
次長 龍池 公子

4 議 件

議案第16号 令和7年度 町就学援助費等の補助対象児童・生徒の認定について

5 議事の経過について

教育長から、へき地複式研究大会、穴水中学校の文化祭、住吉・兜・諸橋地区の芸能祭、中学生議会について報告後、前会議録の承認を得て、会議録署名員に大家委員及び、小豆委員を指名し、承認されました。審議に入り、議案第16号について説明があり、質疑応答が行われ、可決されました。最後に、12月の定例教育委員会を12月25日木曜日開催と確認し、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

11月 定例教育委員会議事録

ー 教育長報告 ー

皆さん、お疲れ様です。11月はたくさんの行事や学校の発表会があり、皆さんのご協力をいただきました。ありがとうございます。

11月11日、石川県へき地複式教育研究大会が向洋小学校でございました。来賓を含め100名を超える参加がありました。体育館が被災して工事中でしたが、ランチルームを会場にして無事に終了することができました、ありがとうございました。

11月1日、穴水中学校の文化祭がありました。1年生は壁画、2年生は展示、3年生が演劇、そして今年は「復旧復興の嵐のふるさと」という歌を全校合唱で歌っておりました。どれも、子ども達の一つひとつ一生懸命取り組んでいる、またそれを支える教職員も、平均年齢はすごく若いのですけれども伝統を継承してくれているなど感じて参りました。

11月15日に住吉地区、11月23日に諸橋、兜地区のそれぞれの芸能祭がありました。こちらも、各地域ともども盛り上がっていて勢いがあるなど感じました。

11月20日の中学生議会では「10年後の穴水町」を想像して、15名の中学生議員がそれぞれに町への要望を伝えていました。報告については以上です。

－ 議事 －

教 育 長 それでは、議事、議案第16号について説明をお願いします。

松尾局長 本日の議案は1件です。8ページをお願いします。議案第16号、令和7年度 町就学援助費等の補助対象児童・生徒の認定についてです。

(議案説明及び質疑応答)

教 育 長 よろしいでしょうか。では、次をお願いします。

龍池次長 その他(1)「いじめ・不登校について」です。別添の資料をご覧ください。

(詳細説明)

教 育 長 質問ご意見などございますでしょうか。

大家委員 体調面で心配される生徒がいますが、大丈夫でしょうか。

教 育 長 今日、午前中に別件で校長先生と話した際に、この生徒について聞きました。校長にも確認し、注意して見ていきたいと思えます。

(詳細説明)

大家委員 いじめ関係で、ネットに関連するトラブルが起こっています。被害者本人との面談も大切ですが、加害側の子ども達への指導を、より注意してもらいたいと思えます。

教 育 長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。無いようでしたら次をお願いします。

龍池次長 その他で、口頭での報告になりますが、嬉しいお知らせが届きました。穴水中学校が、日本英語検定協会から「優秀団体賞」を受賞しました。全国の中学校、高等学校を合わせて、200校ほどが受賞するようですが、「取得率部門」という部門で、在校生徒数に占める英検取得者数が多いということでの受賞になります。日程調整後、教育長へ報告会を予定しておりますが、先に、委員の皆さんにお知らせをさせていただきます。

教 育 長 英語教育支援員の力が非常に大きいです。毎年ほぼ全員が英検受験をしておりますが、1年生、2年生、3年生と年に2回の受験を積み重ねて、英検2級合格という、高校卒業レベルの合格者が毎年3名ほどは出ている状況です。

松尾局長 付け加えますと、穴水高校も同じ賞を受賞しています。公立学校の中・高、併せての受賞は、全国的にも珍しいことのようにです。

大家委員 穴水中学校、穴水高校は英検の受験料の補助というものは、ありますか。

松尾局長 穴水高校は受験料の助成をしておりますが、中学校はありません。

教育長 平成24年に、受験料の補助ではなく、英語教育支援員の配置という支援を受けた経緯がありまして、このような良い結果に繋がっております。毎年、異動があったり、若い先生がいらっしゃったりしますが、こういう風にレベルを継続できるのは、英語教育支援員の栗林先生の継続支援のお陰です。中学校の至る所に英検や、学習用の掲示が充実しているのを目にされていると思いますが、それは、栗林先生の英語からスタートした取り組みになります。子ども達が、その環境に慣れ親しんで、ベースができていることも良いことだと感じています。

では、次をお願いします。

松尾局長 インフルエンザの罹患状況についてお知らせいたします。資料をお配りしておりますが、11月17日の状況になります。穴水小学校の4年生の欠席者数14名、6年生8名、さらに、風邪症状や早退した児童の数も出ていますが、合わせるとかなりの罹患者数になりましたので、学年閉鎖をいたしました。17日は、給食を食べた後に該当学年が下校、6年生は18日から19日の2日間、4年生は18日から20日までの3日間お休みとしました。これは学校医と相談した対応になります。最初は4年生も2日間の予定でしたが、罹患者の数が減りませんでしたので、学校医と相談し1日延長しました。現在の状況ですが、インフルエンザに罹っている児童生徒は数名おりますが、学年閉鎖をするほどではなく、今のところ落ち着いています。全国的にはインフルエンザが猛威をふるっておりますので、引き続き注意をしていきたいと思っております。以上でございます。

教育長 次をお願いします。

龍池次長 はい、最後のページ、12月の行事予定をお願いいたします。

(詳細説明)

松尾局長 補足します。卒業式についてです。まだ校長と調整しておりませんが、入試が3月10日から11日の2日間になりますので、穴水中学校の卒業式は3月13日金曜日を考えています。続いて、小学校の卒業式については、16日月曜日に向洋小学校、17日火曜日に穴水小学校と考えているところです。小学校の2校は、どちらを先にするかを毎年変えていますので、昨年度先に穴水小学校、次の日に向洋小学校の順でしたので、今年は向洋小学校を先の月曜にと教育委員会で話をしております。この後、12月2日になりましたら、町の校長協議会

がありますので、その場で各校長と調整をしたいと考えております。お時間につきましては、穴水中学校を9時30分から始めて、小学校は2校とも10時から始めることが慣例でございます。時間の確定につきましても、校長会で話をしまして、次の定例では確定を皆様方にお知らせしたいと思っております。

教 育 長 中学校の卒業式を小学校の校長が見に行ったらどうか、と以前に大家委員からご提案がありました。今年は、それについても検討させていただきたいと思っております。穴水町の6年間と3年間で、こういう風に育てて卒業するというのを見ていただければいいと思っております。卒業式に関しては、皆さん出席をお願いいたします。ご意見ございませんか。

大 家 委 員 卒業式に関して、穴水中学校は教育委員全員出席、穴水小学校、向洋小学校は例年分かれて出席をしていますが、今年度も同じでよろしいでしょうか。

松 尾 局 長 お願いいたします。

教 育 長 次をお願いします。

龍 池 次 長 次回の定例教育委員会の日程についてですが、12月23日火曜日か、25日木曜日かをお願いしたいのですが、ご予定はいかがでしょうか。

大 家 委 員 どちらでも大丈夫です。

教 育 長 では、12月25日、木曜日、13時30分から、プルートでお願いいたします。その他、ございませんでしょうか。

大 家 委 員 能美支部の教育振興会で、能登地震についての被災の状況や学校教育について、ご講演いただけないかと去年依頼がありまして、穴水中学校の廣澤校長先生をご紹介した経緯がありました。常時は退職した校長先生方を対象に講演会があるのですが、先日は、現役の校長先生、教頭先生にも集まっていたいて、実施されました。私は別の会議で出席できなかったのですが、大変好評であったそうです。

教 育 長 廣澤校長先生は、今回の件を含めて10件以上の講演依頼を受けています。穴水小、中、高の状況を把握されていますので、町全体の話をさせていただいております。多くの方に、震災と教育現場のことをお話ししていただいている状況です。

小 林 委 員 今月末に、中学生が被災の語り部の活動をするというのを聞いていたのですが。

松 尾 局 長 11月28日から30日にかけて、全校の生徒ではなく希望する一部の生徒の活動になりますが、穴水高校の生徒と一緒に、県外からいらっしゃる先生のお話を聞いたり、列車に乗ったり、子ども達が語り部となり思いを発表するプログラムを、SINGプロジェクトの一環と

して廣澤校長先生が考えて生徒に取り組ませています。

小林委員 穴水高校生がその活動の一環で、富山県の氷見の中高生と交流したニュースを見ました。そういった取り組みの中で、あなみずスマイルマルシェにも生徒達が訪問予定です。

大家委員 鳳珠郡の退職校長会では高田先生が講師をされていました。高田先生は今、各学校を回っていらっしゃるのので、多くの学校現場の取組みを網羅したお話をされていて、大変興味深かったです。

教育長 もう少しで震災から2年が経ちます。その間、スポーツ選手や有識者と言われる方、本当に様々な分野の方々に支援に来ていただいて、子ども達の心を元気にしてもらっています。先日は石川県の昆虫館の方に向洋小学校、穴水小学校に来ていただいたり、北國銀行が主催したアンサンブルコンサートでは、バイオリン奏者に演奏をさせていただいたり、中学校には「ユメセン」という事業でプロサッカー選手に来ていただいたりしています。体と、頭との両方の支援をいただいております。

松尾局長 加えてお話させていただきますと、昨年、サッカーの永島さんに来ていただいた立志式ですが、サッカー協会会長の北野さんが、今年度もどなたか紹介して下さるというお話があります。立志式の日程は定まっていますが、案として2月9日、10日のいずれかで考えています。また、プロアスリートから貴重なお話をさせていただく予定でございます。

教育長 他にありますか。

大家委員 先日の向洋小学校の研究発表についてよろしいでしょうか。子ども達が、授業に積極的に関わっていて大変良かったと思います。研究主題が、子ども達がファシリテーターとなって授業を進めていくことでした。子ども達が、相手の意見や能力を汲みながらまとめていくという作業は非常に難しいことであると思いましたが、また、そのファシリテーター役を順番に担っていくということは大変だと感じました。子ども達がファシリテーター役を担っていくと教師の役割がだんだん薄れていく。複式の授業であるので、できるだけ教師は関わった方がいいのではないか。同時間接が非常に長いために、両方子ども達に任せてしまっていて、直接授業の時間が持てていない、せっかく教師がいるのに非常にもったいないのではないかと感じました。しかし、他市町の教育長からは、大変褒められました。一部の児童が発表するのではなく、児童一人ひとりが授業に関わり、発言があり、活発であるとのことでした。

教育長 大規模校では、一部の児童が発言して黙っている子がいるケースもありますし、また、公開授業も一部のクラスを公開し、非公開のクラスもあります。今回、向洋小学校は全てのクラスを公開しました。

他にございませんか。

小林委員 11月の20日の中学生議会の日に、穴水小学校の2年生がスマイルマルシェ3店舗の見学に来てくれました。児童が、大変落ち着いていて、質問もしっかりと考えられていて一生懸命取り組んでいました。震災前は、各店舗が散らばっていて先生方も大変であったかと思いますが、マルシェでは同じ施設内に店舗が揃っていますので、災害対応を考えた際にも先生方の助けになる施設になったように感じました。

教育長 震災以降はそういった視点で考えるようになりましたね。

大家委員 先日、ケーブルテレビの編集委員会の会議に出席しました。以前にその会議で、学校行事だけでなく、普段、住民や保護者が見られない、例えばクラブ活動の様子ですとか学校の様子を撮影できないか、と提案したことがあります。町の教育委員会として、何か意見がありましたら会議の席でご提案できます。

松尾局長 事務局からお知らせしているのは、大家委員がおっしゃるとおり大きな行事がある時だけ取材依頼という用紙を町広報とケーブルテレビにお渡ししています。ケーブルテレビさんは、テレビの取材のように、独自の企画・取材を全くしていないようですので、こちらからご紹介したものを撮影してテレビ番組にされているようです。撮影NGのお子さんがない学年でしたら、主に町の方が見る番組ですので、大家委員のおっしゃるように町民の方にとってはいいと思いますが、そこまでは私たちの方からご紹介したことはありません。

教育長 カメラマンが1人ではないですか。

大家委員 1人だけです。ケーブルの社長が人員不足、カメラマンの技能を持った人がいないとおっしゃっていました。同じ日に取材が重なった日は、民間のカメラマンを頼んでいるとのことで対応は可能だそうです。

教育長 もし、広報できるものがあれば伝えてほしいと学校にも連絡しておきます。

他、ありますでしょうか。無いようですので以上で定例教育委員会を終わりたいと思います。本日は、ありがとうございました。

以上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教育委員

教育委員
